売上計上チェックリスト

基本情報

対象期間: 2023年12月1日~2023年12月31日

作成部署: 経理部

作成者: 経理主任 山田花子 確認者: 経理部長 田村次郎 作成日: 2024年1月5日

チェック項目一覧

1. 基本書類の確認

No.	チェック項目	実施状況	備考
1-1	注文書の確認	√	全件確認済み
1-2	納品書の確認	√	全件確認済み
1-3	検収書の確認	Δ	A-Tech社分は未受領
1-4	請求書発行の確認	√	全件発行済み
1-5	売上伝票の起票	√	全件起票済み

2. 売上計上基準の遵守

No.	チェック項目	実施状況	備考
2-1	検収基準の適用	\triangle	A-Tech社で例外処理
2-2	計上時期の適正性	Δ	検収前計上あり
2-3	売上金額の正確性	√	全件照合済み
2-4	消費税の計算	√	全件確認済み
2-5	返品・値引きの処理	√	該当なし

3. 内部統制の確認

No.	チェック項目	実施状況	備考
3-1	承認フローの遵守	\triangle	A-Tech社で簡略化
3-2	職務分離の実施	√	適切に分離
3-3	証憑書類の保管	√	全件保管済み
3-4	システム入力の確認	✓	ダブルチェック実施
3-5	月次売上の突合	✓	営業部門と突合済み

4. 期末カットオフテスト

No.	チェック項目	実施状況	備考
4-1	12月納品分の確認	√	全件確認済み
4-2	1月納品分の除外	√	適切に除外
4-3	在庫との照合	√	期末在庫と照合済み
4-4	運送中商品の確認	√	該当なし
4-5	委託販売の確認	√	該当なし

詳細確認結果

A-Tech株式会社関連の特記事項

検収書未受領案件

売上伝票No.	売上日	金額(千円)	商品名	状況
SL-2023-1201	2023/12/05	18,600	精密部品MP-2000	検収書未受領
SL-2023-1225	2023/12/25	31,200	精密部品MP-2000	検収書未受領

合計: 49,800千円

例外処理の承認状況

承認者: 経理部長 田村次郎 **承認日**: 2023年12月28日

承認理由: 営業部からの強い要請により、「実質的に検収済み」として処理

営業部門からの説明

説明者: 営業部長 高橋三郎

説明内容: 1. 商品は確実に納品済み 2. 先方で実際に使用開始済み 3. 検収書は形式的な遅れ

のみ 4. 2024年1月中には受領予定

その他の主要取引先

B-Manufacturing株式会社

項目	状況	備考
検収書	✓	全件受領済み
計上時期	√	適正
金額	√	正確

12月売上: 15,200千円

C-Industries株式会社

項目	状況	備考
検収書	✓	全件受領済み
計上時期	√	適正
金額	√	正確

12月売上: 12,800千円

会計基準との整合性確認

企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」

履行義務の充足

原則: 顧客が約束した財又はサービスに対する支配を獲得した時点で収益を認識

A-Tech社案件の問題点: 1. 検収書未受領 = 顧客による支配の獲得が未確定 2. 会計基準からの逸脱の可能性 3. 監査法人からの指摘リスク

推奨対応

- 1. 検収書受領後の売上計上への変更
- 2. 既計上分の取り消し検討
- 3. 売上計上基準の再徹底

内部統制上の課題

発見された問題点

- 1. 承認フローの形骸化
- 2. A-Tech社案件で規程を逸脱
- 3. 営業部門の圧力に屈した判断

4. 例外処理の常態化

- 5. 「実質的検収」の拡大解釈
- 6. 客観的基準の欠如
- 7. 部門間の連携不足
- 8. 営業部門と経理部門の認識相違
- 9. 情報共有の不備

改善提案

- 1. 売上計上基準の明文化
- 2. 例外処理の条件明確化
- 3. 承認権限の再設定
- 4. 月次レビューの強化
- 5. 検収書未受領案件の定期確認
- 6. 営業部門との連携強化
- 7. 教育・研修の実施
- 8. 会計基準の理解促進
- 9. 内部統制の重要性周知

2024年1月の状況確認

A-Tech社からの検収書受領状況

確認日: 2024年1月31日 **受領状況**: 未受領(全件)

先方からの連絡: - 検収部門の人員不足継続 - 検査設備の故障による遅延 - 検収完了は2024

年4月頃の見込み

対応方針

- 1. 既計上売上の見直し
- 2.2023年12月計上分の取り消し検討
- 3.2024年4月以降への計上延期
- 4. 今後の取引方針
- 5. 検収書受領後の売上計上徹底
- 6. 新規取引の一時停止

監査法人への報告事項

報告予定内容

- 1. A-Tech社での検収基準逸脱
- 2. 売上計上の取り消し検討
- 3. 内部統制の改善計画

想定される指摘事項

- 1. 収益認識基準の不適切な適用
- 2. 内部統制の不備
- 3. 経営者による統制の無効化

承認•確認欄

職位	氏名	確認日	署名	コメント
経理主任	山田花子	2024/01/05	✓	問題点を整理しました
経理部長	田村次郎	2024/01/05	✓	改善策を検討します
営業部長	高橋三郎	2024/01/06	✓	営業部門も協力します
取締役	佐藤花子	2024/01/08	✓	抜本的な見直しが必要

添付資料

- 1. 売上明細一覧(2023年12月分)
- 2. 検収書未受領案件一覧
- 3. A-Tech社との取引契約書
- 4. 売上計上基準規程
- 5. 内部統制評価チェックリスト

注意事項: 本チェックリストで発見された問題点については、速やかに改善策を検討し、 実施する必要があります。

次回実施予定: 2024年1月末(月次チェック)